

おいしい やさいを そだてたい

配当時数	13 時間	配当時期	2 年 4-9 月	教科書ページ	下巻 p24-33
特に中心となる内容	(7)動植物の飼育・栽培				
単元の目標	継続的に植物を栽培する活動を通して、これまでの栽培の経験を生かしながら、植物の変化や成長の様子に関心をもって働きかけ、植物が生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、生き物に親しみをもち、大切にしようとする。				
単元の評価規準	<p><u>知識・技能</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 継続的に植物を栽培する活動を通して、植物が生命をもっていることや成長していることに気付いている。 <p><u>思考・判断・表現</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 継続的に植物を栽培する活動を通して、これまでの栽培の経験を生かしながら、植物の変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。 <p><u>主体的に学習に取り組む態度</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 継続的に植物を栽培する活動を通して、生き物に親しみをもち、大切にしようとしている。 				

※教科書では、ミニトマトやキュウリなどを栽培することを例にしている。

※日常的な世話は、配当時間外とする。

小単元の目標	学習活動	重点評価規準
おいしい やさいを そだてたい 1 時間／下 p24-25 目標 身近な野菜の話題や植物の栽培に関する経験を話す活動を通して、野菜栽培への意欲を高め、自分で育てる植物を決めることができるようにする。	①身近な野菜の話題や植物の栽培に関する経験を話し合う。 ・野菜について知っていることや1年生のときの栽培経験、野菜を育ててどのように食べたいかなどを出し合いながら、野菜の栽培に対する思いを膨らませる。 ②育てる野菜を決める。 ・野菜の実物や教科書を見ながら、「どんな野菜を育てたいか」「どうしてその野菜を育てたいか」を出し合う。	<u>主体的に学習に取り組む態度</u> ・身近な野菜を育てたいという思いや願いをもち、野菜の栽培に積極的に関わろうとしている。
やさい作りに ちょうせんしよう 3 時間／下 p26-27 目標 苗の植え付けなどを通して、それぞれの野菜に適した世話のしかたを考えることができ、自分自身の手で大切に育てようとするができるようにする。	①野菜の育て方を詳しい方にきいたり、本などで調べたりする。 ・教師は、野菜の育て方について、いつでも農家の方や専門家などに相談できる環境を作っておく。 ②栽培の準備をし、苗の植え付けやたねまきをする。 ・鉢または畑を準備し、それぞれの野菜に適したやり方で、苗を植えたり、たねをまいたりする。 ・世話をしやすいように、鉢を置く場所は、児童が日ごろから行き来しやすい場所が望ましい。	<u>思考・判断・表現</u> ・苗やたねの植え方や育て方を調べて、それぞれの野菜に適した世話のしかたを意識しながら、野菜に関わっている。 <u>主体的に学習に取り組む態度</u> ・苗の植え付けやたねまきを通して、自分自身の手で野菜を育てるという意識や野菜への愛着、成長への期待感をもち、自ら積極的に世話をしている。
やさいの せわや かんさつを しよう 3 時間／下 p28-29 目標 野菜の世話や観察をする中で、以前の様子や友達の野菜と比べながら、野菜の特徴や変化などに気付くとともに、心を寄せて継続的に世話や観察を行う	■継続的に世話や観察をし、野菜の成長を記録する。【常時活動（配当外）】 ・毎日の世話に飽きたり、おろそかになったりしないように、野菜の高さを支柱に記録したり、実の大きさを測ったりするなど、成長を実感できるようにするとよい。	<u>知識・技能</u> ・野菜の世話や観察をして、野菜の特徴や変化、成長に気付いている。 ・水、日照、肥料などを意識し、適切な方法で野菜の世話をしている。 <u>思考・判断・表現</u> ・育てている野菜の以前の様子や、花を育てた体験、友達の野菜などと比

<p>ことができるようにする。</p>	<p>①野菜の観察を行い、気づいたことや考えたことを共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カードなどに野菜の成長を記録する。 	<p>べながら、自分の野菜の成長や変化の様子を観察している。</p> <p><u>主体的に学習に取り組む態度</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続的に世話や観察を行い、これからも野菜に関わり続けようとしている。
<p>気に なる ことを そうだんしょう</p> <p>3 時間／下 p30-31</p> <p><u>目標</u></p> <p>世話を続けることを通して、困ったことについて予想したり調べて分かったことを生かしたりしながら、野菜の様子や成長に応じた世話を工夫するなどして、関心をもって働きかけようとするができるようにする。</p>	<p>①世話をする中で起きた問題や気づきについて、クラスで取り上げ、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師は掲示板などに情報共有の場を作っておき、困ったことが発生した場合は、そこに掲示するよう声をかける。 ・教師は、野菜に関する本を用意したり、必要に応じて農家の方や専門家と連携したりして、児童の悩みが解消できるようにする。 	<p><u>思考・判断・表現</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世話で困ったときには、友達と比べるなどして予想したり、調べる、相談するなどして分かったことを生かしたりして、育てている。 <p><u>主体的に学習に取り組む態度</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜の様子や、成長の過程で生じた問題に応じて世話をしようとしている。
<p>やさいを しゅうかくしょう</p> <p>2 時間／下 p32</p> <p><u>目標</u></p> <p>野菜の収穫を通して、収穫した野菜にはそれぞれ特徴があることなどに気づき、自分が野菜の状態に応じた世話をしたことで収穫に結び付いたことに、喜びや達成感を得て、今後も栽培を続けたいという思いをもとうとすることができるようにする。</p>	<p>①野菜の収穫をし、収穫できた喜びを表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収穫できたという喜びや満足感、達成感を共有する。 <p>②野菜を食べたり、お世話になった人に感謝したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師は、衛生面を検討したうえで、児童の思いや各家庭の判断を加味し、収穫した野菜を持ち帰らせるか、学校で食べるかを検討する。 ・お世話になった人に手紙を書いたり、収穫した野菜をプレゼントしたりする。教師は、先方からのお礼の言葉や感想なども、児童に伝えるようにする。 	<p><u>知識・技能</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・収穫した野菜にはそれぞれ特徴があることや、野菜が成長するためには適切な世話が必要であることに気付いている。 <p><u>主体的に学習に取り組む態度</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が野菜の状態に応じた世話をしたことで収穫に結び付いたことに、喜びや達成感を得て、今後も植物の栽培を続けたいという思いをもって
<p>おいしい やさいが できたかな</p> <p>1 時間／下 p33</p> <p><u>目標</u></p> <p>自分の継続的な世話によって野菜が成長したことに自信をもつとともに、野菜そのものや野菜を育てることについて関心を高め、これからも植物に心を寄せ大切にしていこうとすることができるようにする。</p>	<p>①活動を振り返り、したことや、もっとやってみたいことなどを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの活動をまとめるときは、書きためたカードをじゃばら式に貼り合わせるとよい。野菜の成長だけではなく、そこに寄せる自分の思いも合わせて振り返ることができる。 ・これまでの記録などを見ながら、友達との対話の中で活動を振り返り、本単元でしたことや、もっとやってみたいことなどを書く。 ・野菜を栽培し、収穫した経験が、日々の食生活にも生かせるようにするとよい。 	<p><u>主体的に学習に取り組む態度</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の継続的な世話によって野菜が成長したことに自信をもつとともに、野菜そのものや野菜を育てることについて関心を高め、これからも植物に心を寄せ大切にしていこうとしている。